

① 学習指導案

プログラム	No.11 「 地域景観プランナーになろう 」
単元名 (全70時間)	広めていこう！横浜金沢ブランドの魅力
学習のねらい	金沢ブランドについて調べることを通して金沢の特色や地域の人の思いや願いを知り地域の中で自分達のできることを実行しようとする。
学習内容	1 金沢の特色から、自分達で学びたいことを決め、計画を立てる。 2 金沢ブランドについて地域の人々の協力を得ながら、調査する。 3 自分たちで知ったことを、どのように広めるか考え、まとめる。 4 地域の人々や校内に金沢ブランドについて広め、横浜金沢の魅力を発信していく。
参考資料	横浜金沢観光協会WEBサイト
準備品	アイパッド、デジカメ
実施場所等	教室、地域

学習の流れ

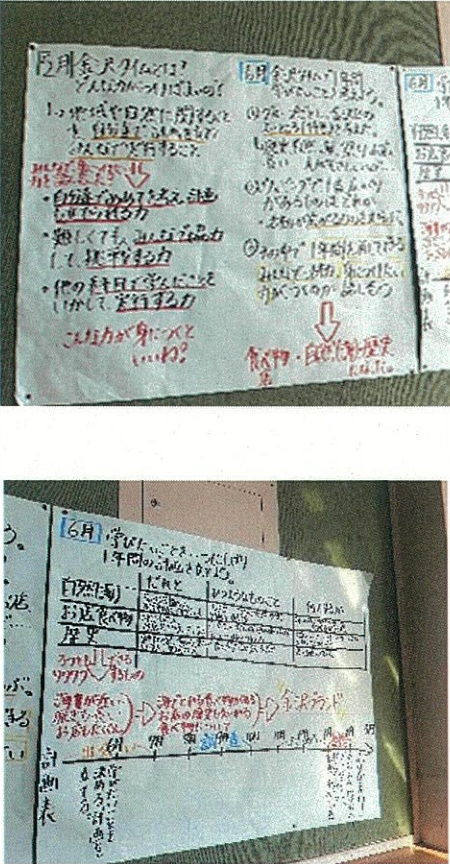
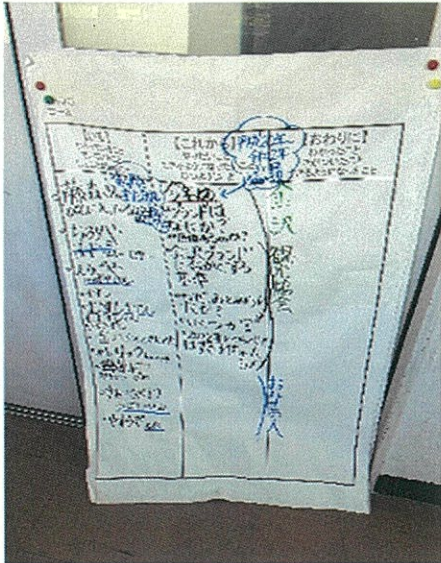
時間	学習活動	教師の指導	評価
5	<ul style="list-style-type: none"> 総合の時間で、どんな力を付ければよいか、そのためにどんなことを学びたいか考えよう。 学びたいことを一つに決めて、1年間の計画を立てよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマを決める時に、グループごとに金沢区のよいところ（特色）を改めて考えさせるために、ウェビングを使う。 ○ウェビングで特色について広がったもの・一年間でみんなが学べるもの・誰と/何をするのか明確になるものと決める際の視点を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・理解】 地域には、独自の特色があり、その特色には、地域の自然や文化、地域の人々の努力が関わっていることが分かる。 (観察・ワークシート) 【思・判・表】 まちづくりに関する願いの実現に向けて課題を設定し解決の方法や手順を考える (観察)
10	<ul style="list-style-type: none"> 金沢ブランドについて調べよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○金沢ブランドを発信している人やお店について疑問をもたせるために、金沢ブランドのパンフレットを用意する。 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことから、疑問をまとめ、インタビューする準備をしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○事前に観光協会やお店の方にインタビューをし、どのようなことを、インタビューすれば子どもたちに地域の方の思いが伝わるか考えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 【思・判・表】 伝える相手や目的に応じて適切な方法で表現している (話し合い・インタビュー原稿)



10	<p>・観光協会の方やお店の方にインタビューしよう。</p>	<p>○インタビューのよい例・悪い例を比較させ、相手が話しやすいように、話の流れを作るように助言する。</p> <p>○インタビューで話す内容やメモする人・話す人が書けるようなひな型を用意する。</p> <p>・お店の方の思いや商品の工夫が引き出せるように、教師側も疑問をもって聞けるようにする。</p> <p>・お店の方の写真やお店の外観などを写真にとってもよいか確認する。</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>まちづくりや地域活性化のために、取り組んでいる人々は、組織を作ったり、区役所行政との連携を行ったりするなど、思いや願いの実現に組織的に取り組んでいることが分かる。</p> <p>(インタビュー内容)</p>
30	<p>・インタビューしたことをまとめよう。</p>	<p>○まとめる前に、誰に・どのような方法で・どんなことを伝えるのかクラスで整理する。</p> <p>○自分たちの調べたことが相手に伝わる内容になっているか、グループごとにクラスで発表し、アドバイスタイムを作る。</p>	<p>【思・判・表】</p> <p>自分の思いや考えをまとめ、相手に応じて適切な方法で選んで伝えている。</p> <p>(パンフレット)</p>
4	<p>・校内に自分たちの調べたことを発表する準備をして、伝えよう。</p>	<p>○パンフレットをもとに、金沢ブランドの歴史や地域の方の思いをグループで伝える。パンフレットを読んでもらってアンケートにも答えてもらう。</p> <p>○初めて聞く相手のことを意識して、金沢ブランドやお店の概要を説明してから、細かい説明のことを話すように声をかえる。</p>	<p>【思・判・表】</p> <p>自分達で調べたことをもとに、分かりやすく相手に伝えようとしている。</p>
1	<p>・学習をふりかえろう</p>	<p>○最初に立てた学習計画や身に付けた力を見て、学習でできたことを振り返られるようにする。</p> <p>○5年の初めと終わりで自分たちはどんな活動をして、そこからどんな力が身に付いたか、考えさせクラス全体で共有する。</p>	<p>【主体的な態度】</p> <p>活動の中から、できたことを振り返り、次の学習で生かそうとしている。</p> <p>(観察)</p>

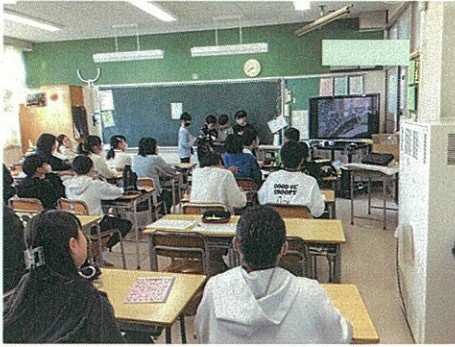
<留意点>インタビューする際には、事前にインタビューする内容やねらいを相手の方に伝える。

② 事業実施報告書詳細

学校名 金沢小学校

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
5	教室	<ul style="list-style-type: none"> 総合の時間で、どんな力を付ければよいかそのためにどんなことを学びたいか考える。 それぞれのグループで、ウェビングマップに書いて、学びたいことを一つに決めて、1年間の計画を立てる。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分たちで学習の課題を設定し、解決するために何をするか考えたい児童が多かった。
10	教室	<ul style="list-style-type: none"> 金沢ブランドについて調べる。 金沢ブランドを作った側の人と、ブランドとなっているお店側の疑問を考える。 		<ul style="list-style-type: none"> 地域のお店についてはたくさん知っているが、目に見えているお店の場所としか認識できていない。→支えている人や思いに触れられるようになってほしい。

<p>20</p>	<p>地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> •金沢ブランドについて調べた後に、お店でしか聞けない・本当に自分たちが知りたい疑問を考えた。 •調べたことから、疑問をまとめ、インタビューする準備をする。 •観光協会の方や、お店の方に話を聞いて、自分達の疑問を明らかにする。 	  	<ul style="list-style-type: none"> •グループごとに、どの疑問を聞こうか話し合いながら、考えていた。 •自分たちの疑問を聞くだけではなく、お店の方が話しやすいような質問の流れを考えていた。 •お店の方が答えてくれたものから、その場で新たな質問を考えたり、リアクションをしたりして、コミュニケーションをとりながら、進めていた。
<p>30</p>	<p>教室</p>	<ul style="list-style-type: none"> •グループごとに書く時に、パンフレットの統一感を出すために、何を一番伝えたいのかをクラス全体で考えた。 そのためには、どんなことをパンフレットにのせればよいのかも考えた。 <p>各グループで、インタビューしたことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> •お店のことを紹介するときに、地図をつけ、お店の行き方や、関連する建物なども明示した。 	<p>お店の名前 プレーメン</p> <p>マップ お店の写真</p>   <p>アジフライコッペパンの魚の秘密!</p> <p>金沢ブランドに登録されている「アジフライコッペパン」という商品は、金沢漁港でとれたアジフライを使って作っているそうです。そして漁師さんに直接魚のさばきかたを教えてもらい、お店でさばいているそうです。アジフライコッペパンのパンはアジフライに合わせるように工夫をしたそうです。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> •グループで分担して、どの順番で伝えたいのか・写真はどんな大きさにすればよいか考えていた。

5	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの調べたことを発表する準備をして、校内に伝えよう。 ・学習の振り返りをする 		<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで協力して、調べたことをもとに、情報を一つにまとめる力が身に付いた。 <p>一回目のインタビューでは、その場で質問できなかったけど、二回目では、相手が話しやすいように質問したり、聞いたことから追加質問ができた。</p>
---	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>お店や商品のことを調べるだけでなく、お店の方の思いや努力、地元ならではの商品の工夫など、地域の特色にも目を向けさせるように、指導をしました。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>調べていく中で、子ども達に相手意識をもたせることが難しかったです。例えば、金沢ブランドについて全く知らない人が見たときに、先にどんな情報をのせればよいのか・インタビューのどんなところを細かく書いた方がよいのか・地図や写真ののせ方は、どうすればよいかなど、子どもたち自身が知っている情報をのせたいという気持ちと、パンフレットを初見で見た相手の事も考えて、作る大切さもあるということです。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>自分達が一生懸命にまとめたパンフレットが出来上がったときに、とても嬉しそうにしていたのと、達成感を感じていました。金沢ブランドの商品は、地元のものや金沢区らしいものを使っていることを理解し、地域の方は、商品を通して、金沢の魅力を発信していることに子どもたちは、気付いていました。また、それを自分たちも伝えていきたいと思いをもちて行うことができました。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>お店の方や地域の方に、インタビューすることを通して、お店の方の思いや商品の工夫を知ることができました。そこから、金沢区のよいところや特色がよく分かり、校内に広めることができよかったです。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>課題は、苦労した点でもあった通り、相手意識をもったパンフレットにすることです。また、お店の行き方やどんなところにお店があり、周りにどんなものがあるかはのせられたが、金沢ブランドの商品に使われている原材料の産地や漁港などの場所について、詳しく書くなど、金沢区の場所と金沢ブランドのことをもう少し関連させて地図を作っていくことが必要です。</p>